

## 相州アルプス

山行日：2014.03.03 参加者：HT、UR、NS、SU、TA 天候：曇り後晴れ  
コース：仏果山登山口/8:40ー宮ヶ瀬越/9:47ー半原高取山/10:00ー仏果山/10:53ー経ヶ岳  
/13:17ー半原越/12:40ー華厳山/14:15ー荻野高取山/14:35ー東谷戸バス停/16:25



つい1週間目までは土山峠で折り返し運行していたのだが・・・



登山道に入ってすぐ、雪崩で案内板が倒壊していた。その場所だけ積雪が凄かった



雨が雪になってぱらついてきた  
残雪も多くなる



宮ヶ瀬越には雪は見当たらない  
2週間前には1mの降雪だったとの  
情報であったが  
半原高取山に80分要した

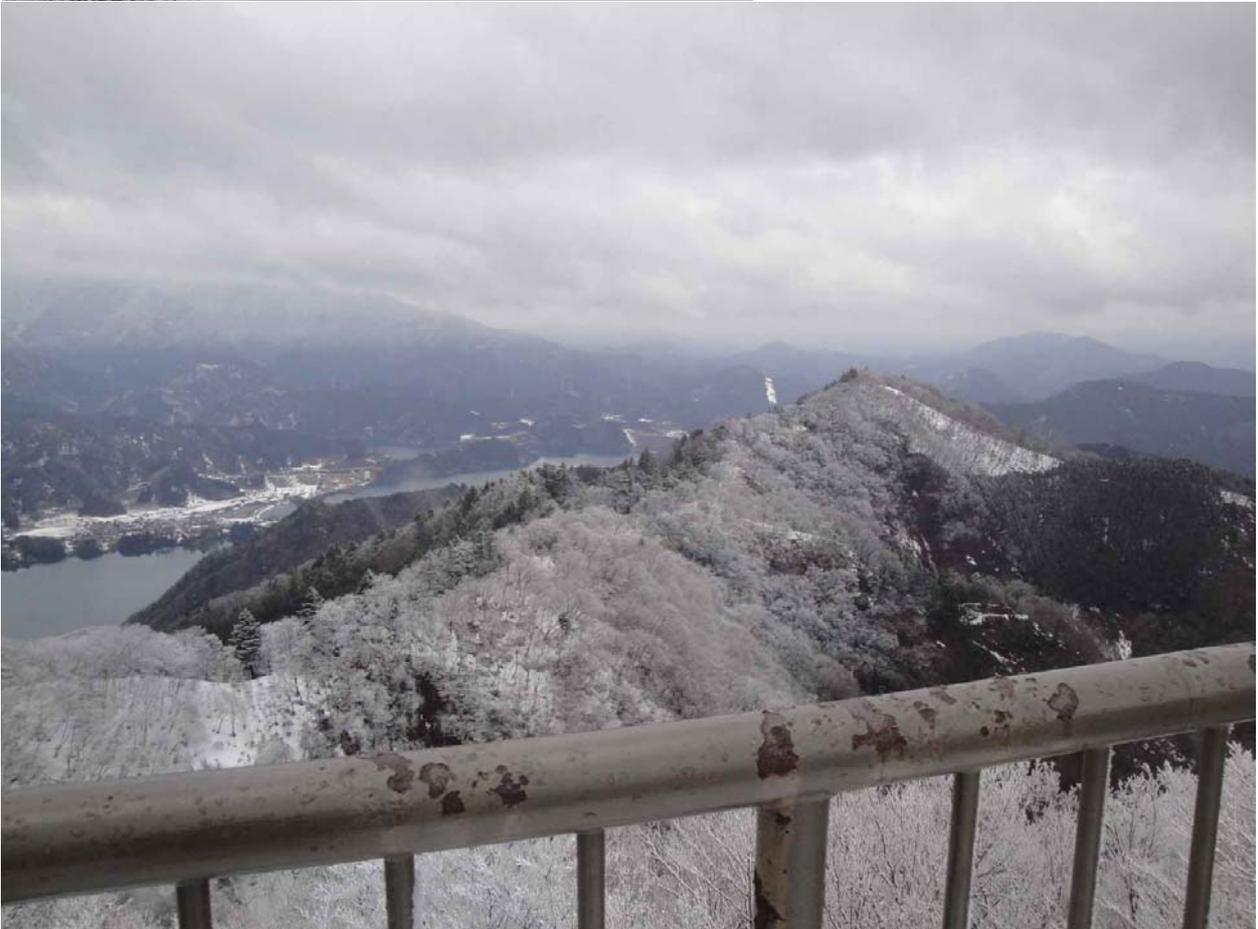


さすがに稜線となると  
積雪が多くなり別世界のような

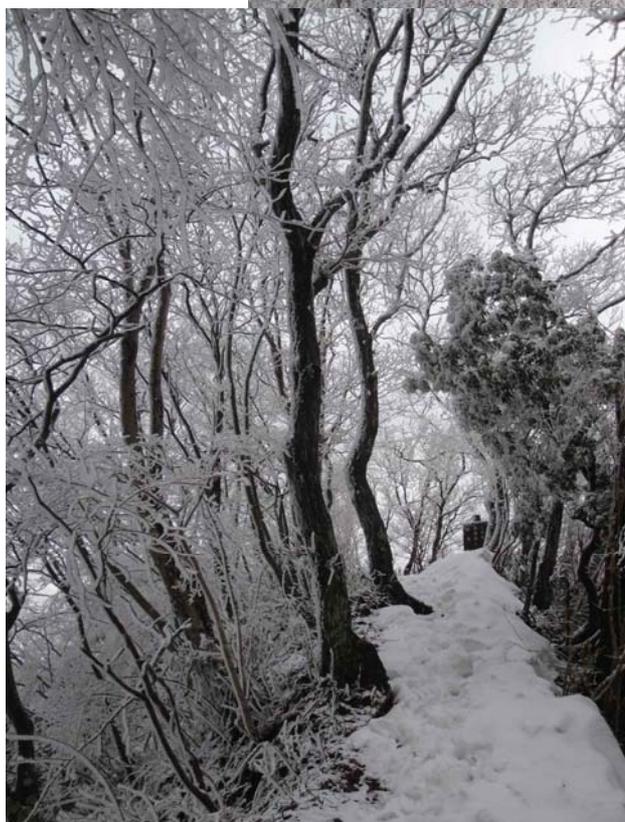
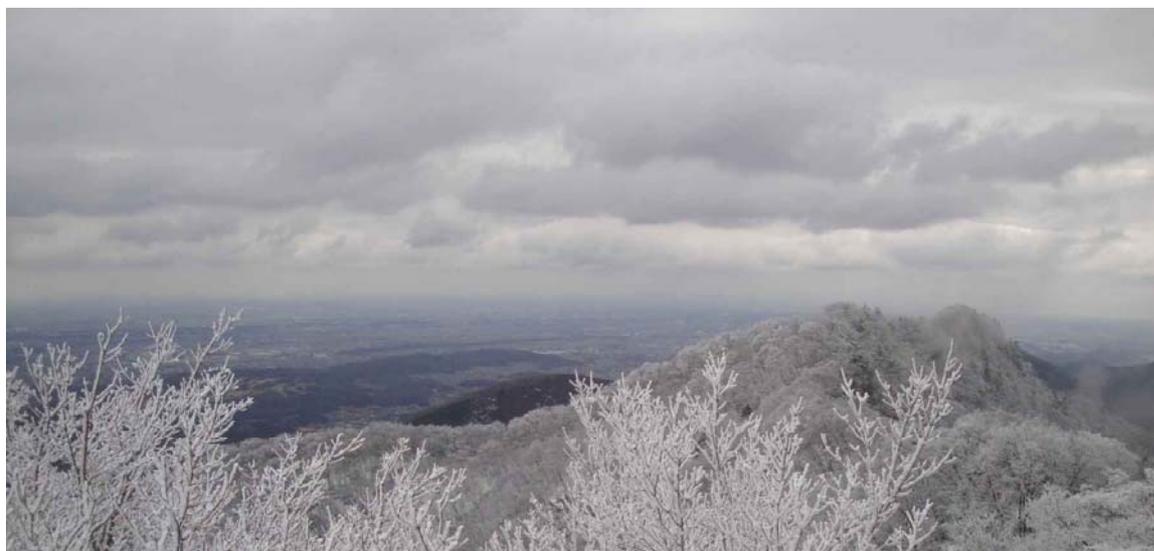


仏果山山頂は沢山のハイカーたちの  
足跡だらけだ

展望台から見た半原高取山



神秘的な霧氷に  
覆われた  
幽玄の世界  
仏果山からの  
経ヶ岳



ヤセ尾根ののち  
すぐに2所のクサリ場を下る  
積雪状況によっては下降できず  
引き返すことも想定していたのだが

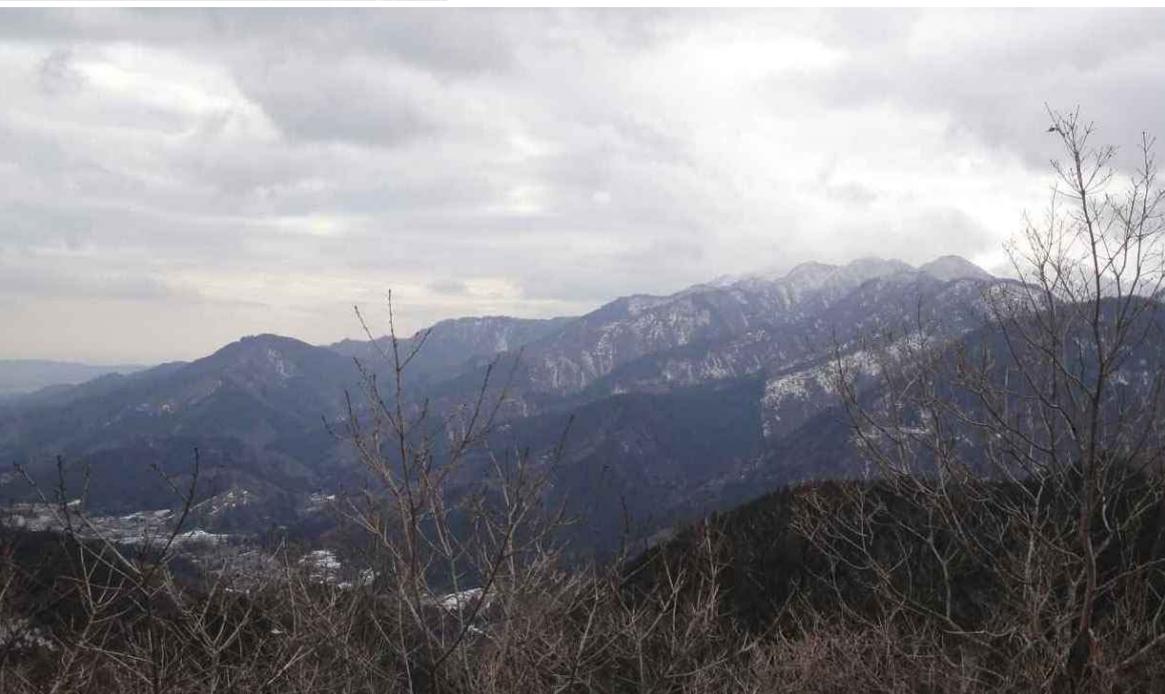
2箇所の  
クサリ場は  
残雪なし





多少の残雪、降雪はあったがアイスパーンとはなっていない  
アイゼンは不要

半原越の林道は  
閉鎖されていた



大山は  
今日は  
雲の中



目指す  
華巖山と  
煤ヶ谷高取山  
まだ随分  
先の長丁場



経ヶ岳山頂直下の胸突き八丁  
本日の頑張りどころ



経石にご挨拶

全く雪のなかった経ヶ岳山頂





経ヶ岳山頂から  
一般登山道は直進するが、今日はバリルートへ  
今は伐採され明るくなった植林帯の急坂を  
転げ落ちるように下る  
以前は全く手入れもされず、暗い急な植林の中  
鹿柵金網を掴んで降りた記憶が蘇る



降り立ったら今度は降りた分  
急坂の登り返しが待っている



ここの広場は別天地。まさに獣たちの集会場だ  
実際、鹿の群れが下に走り去って行った





本日の一番のプロムナード



まさに稜線散歩



砂利採掘のために  
いずれこの稜線も  
限りなく削られる  
運命に  
以前は七沢森林公園  
まで稜線歩きが  
出来たのだが  
今は無残なことに





名残りは尽きねど、下山の時刻



粘土質の急な坂を慎重に降りる  
 台風の通過道だったのか、同じ向きで  
 なぎ倒されている樹木が哀れ



ゴルフ場内の市道を  
 通り抜けて  
 バス停に1時間遅れて  
 到着

